

丹鶴叢書

拵弓藤割次第
諸鞍日記

093.1

2006

佛教大学図書館



2005494453





丹鶴叢書

戊申帙

從五位下行土佐守源朝臣忠央輯刻



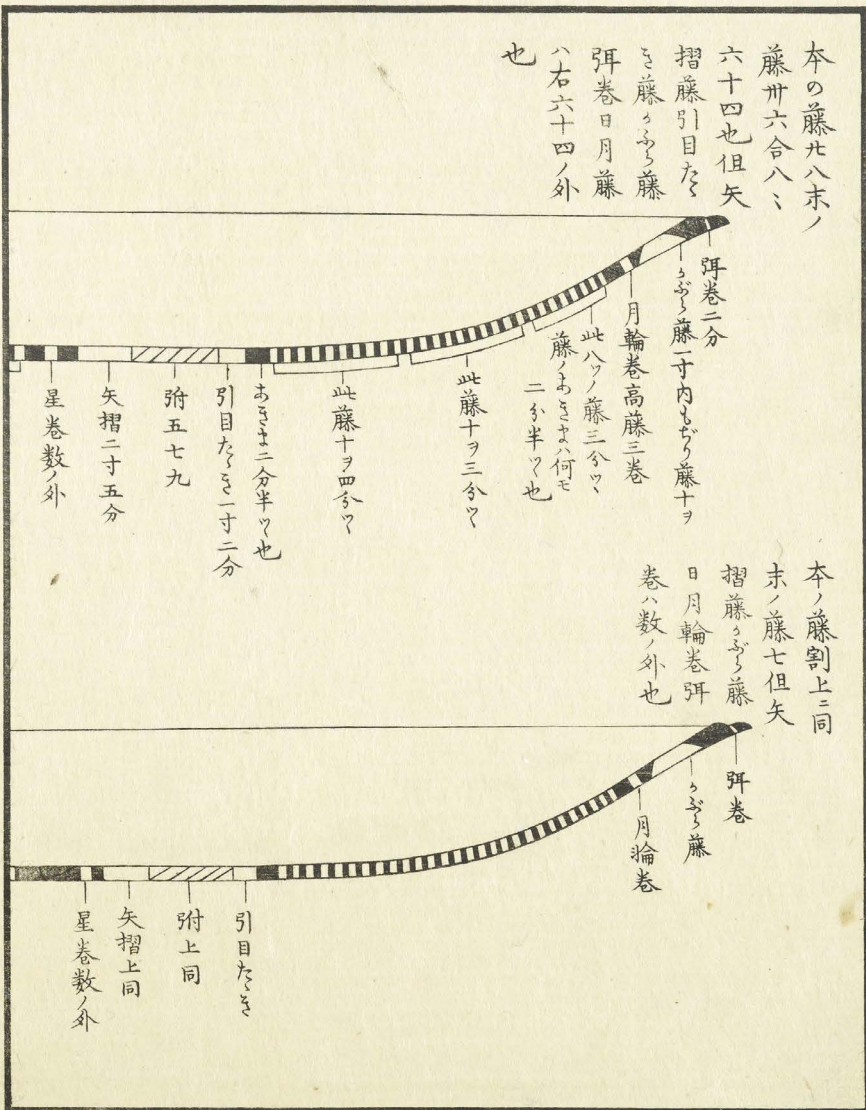
拵弓藤割次第

重藤

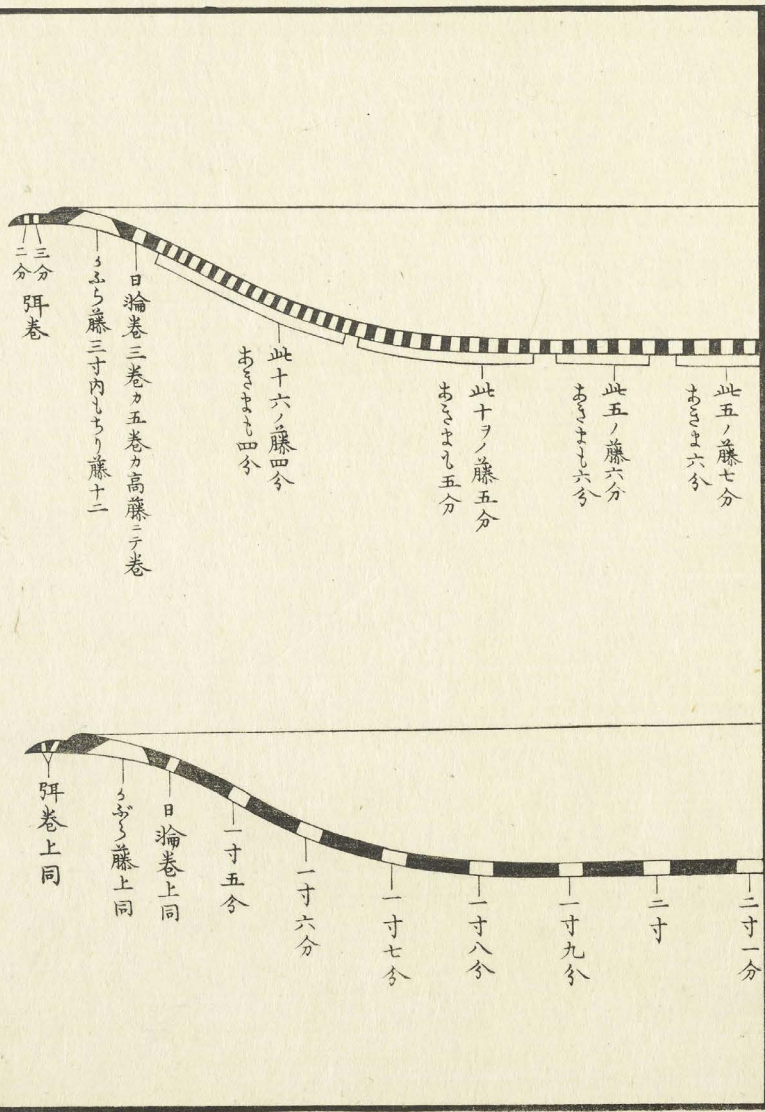
本重藤

丹鶴叢書

本の藤廿八末ノ
藤卅六合八、
六十四也但矢
摺藤引目た
さ藤さう藤
弭卷日月藤
ハ右六十四ノ外
也

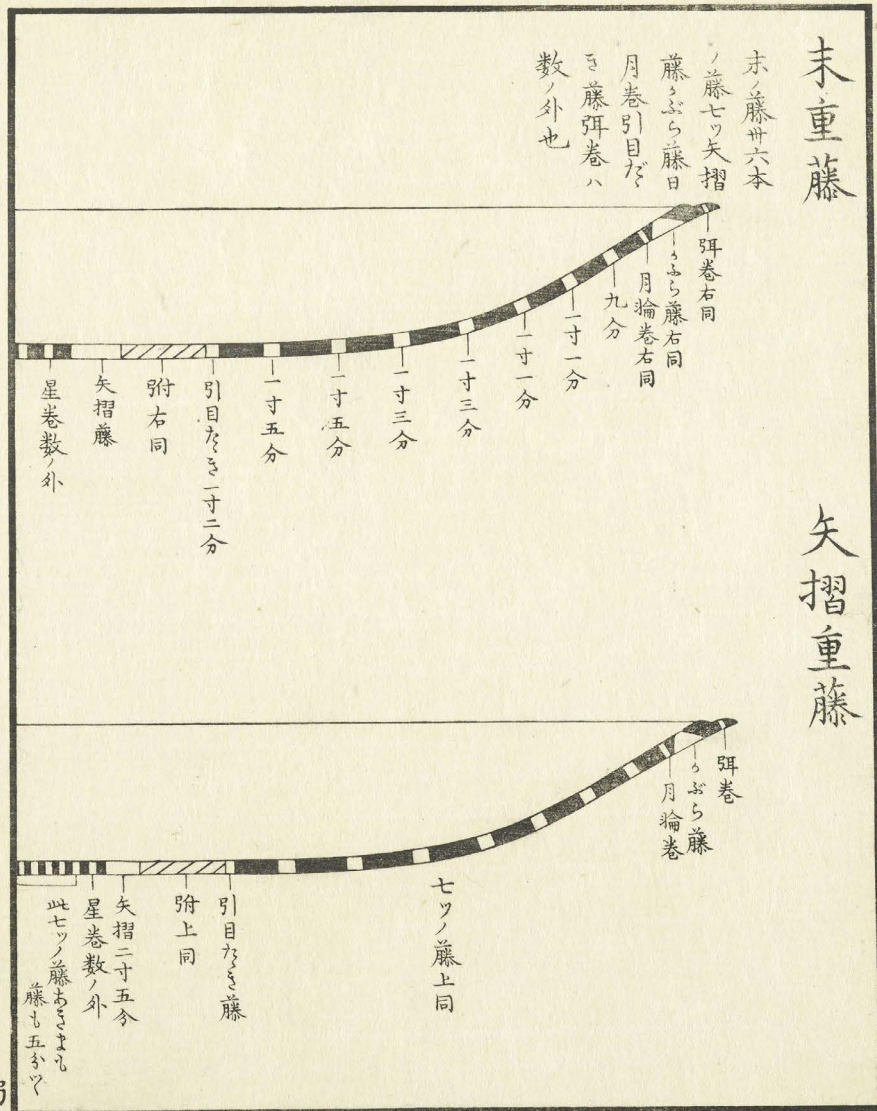


弓

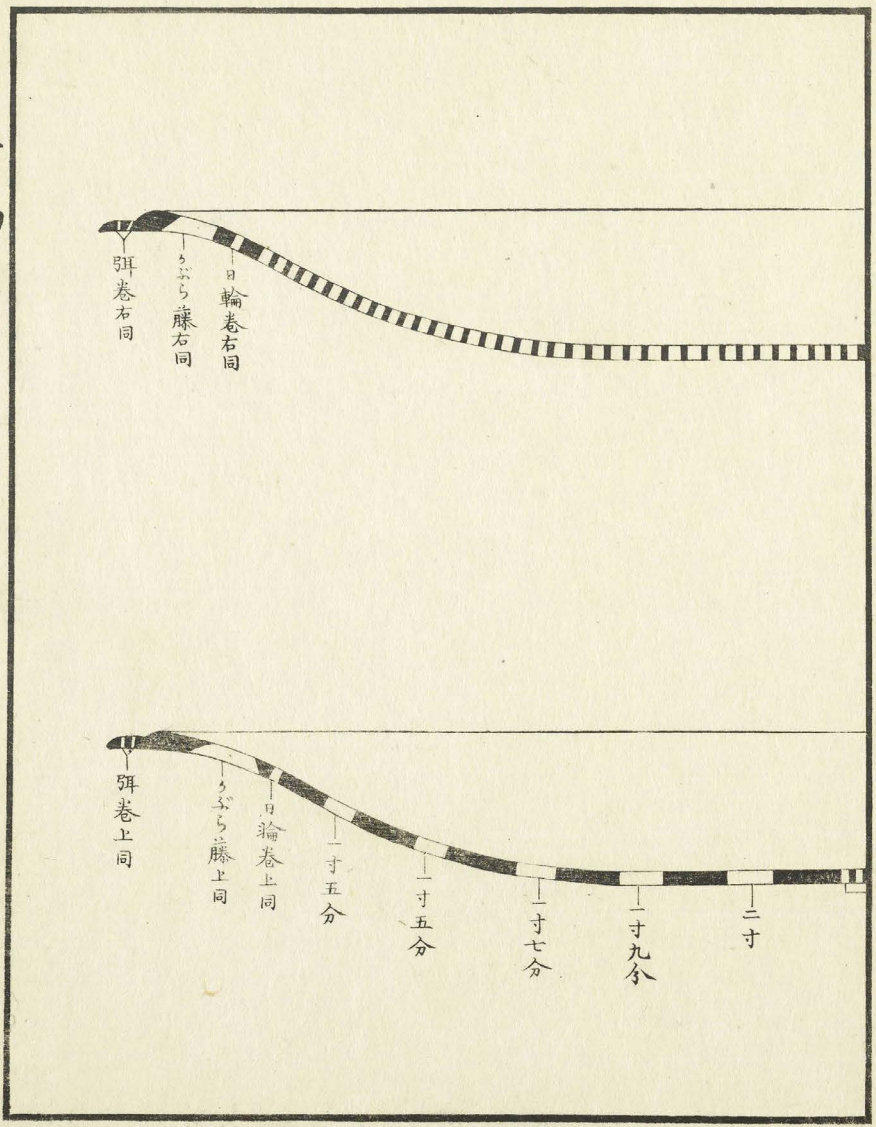


未重藤

未重藤廿六本
ノ藤七ツ矢摺
藤ふら藤日
月卷引目た
ミ藤弭卷ハ
数ノ外也



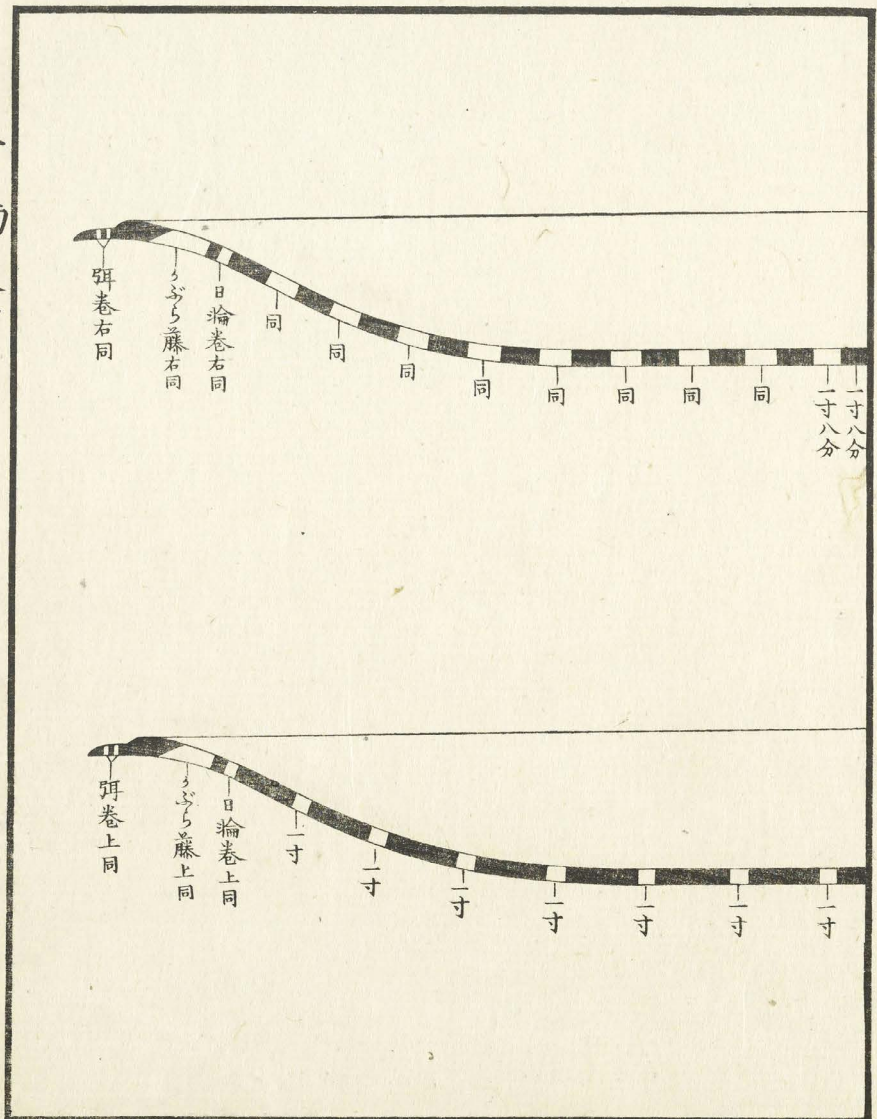
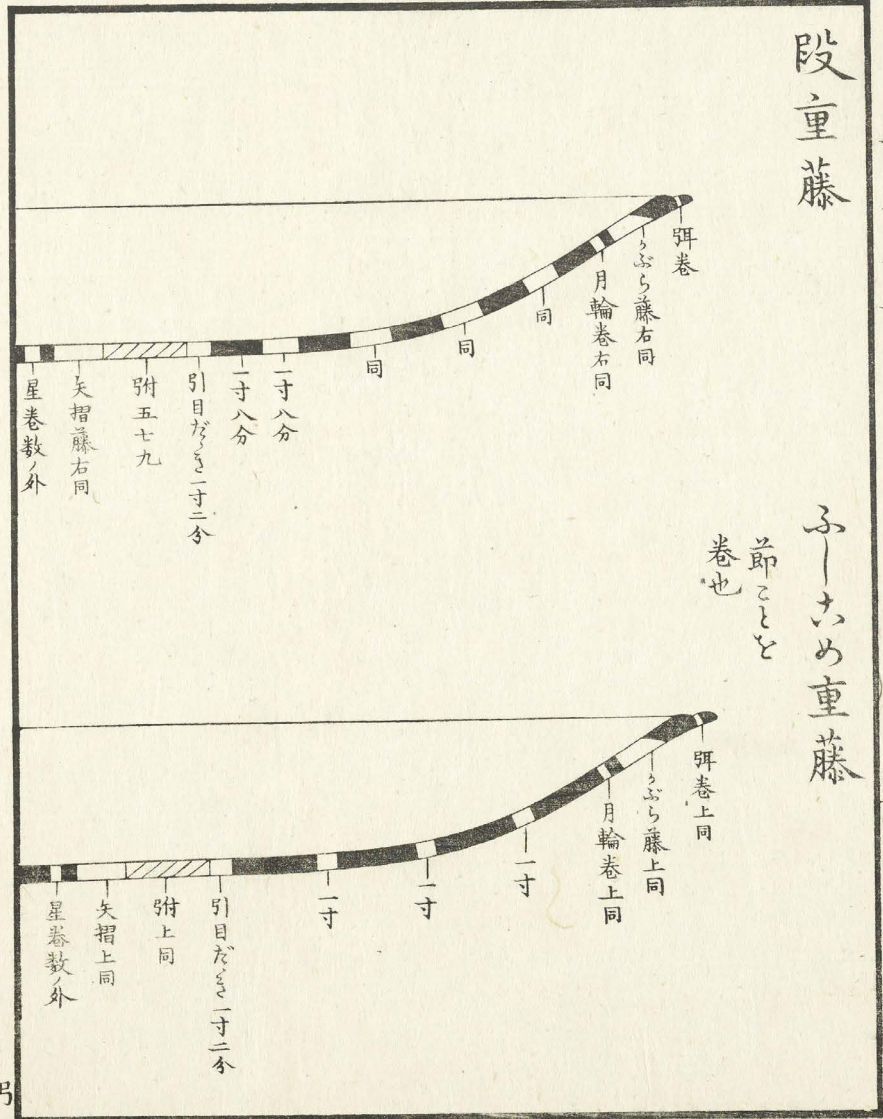
矢摺重藤



段重藤

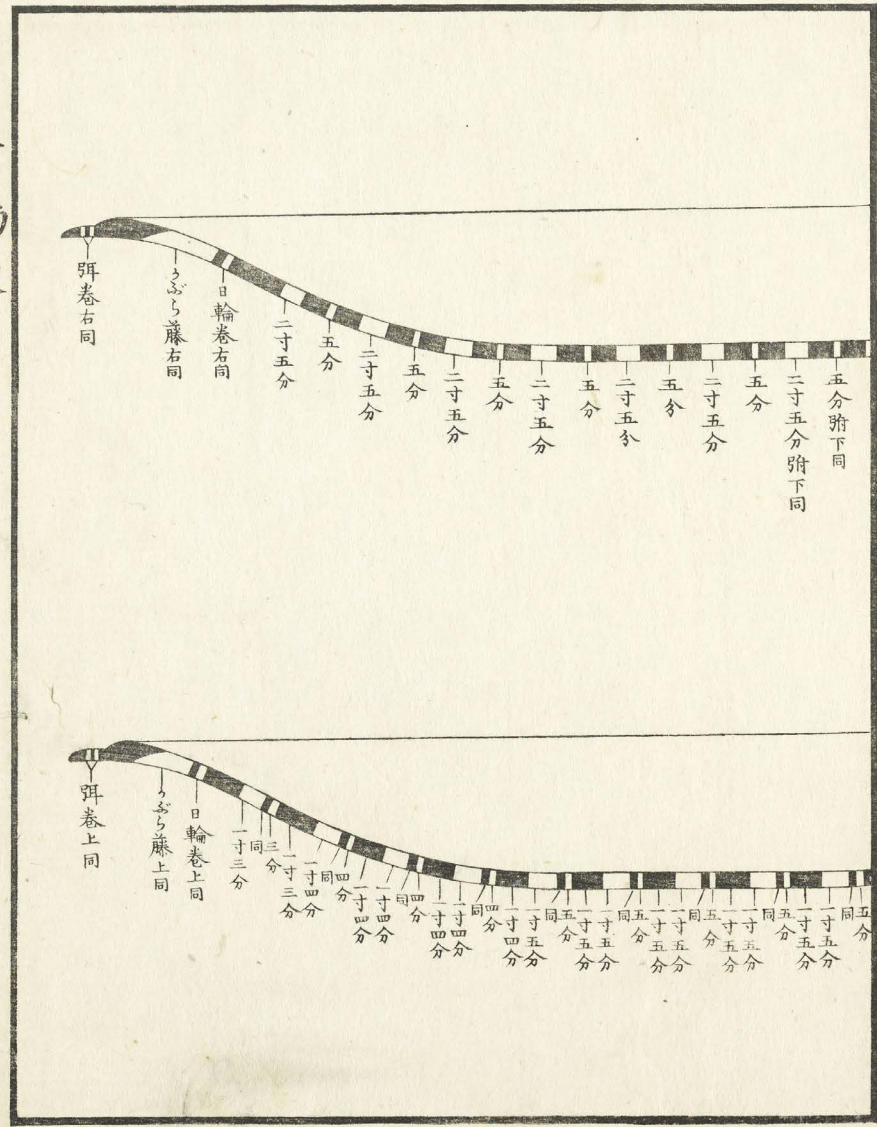
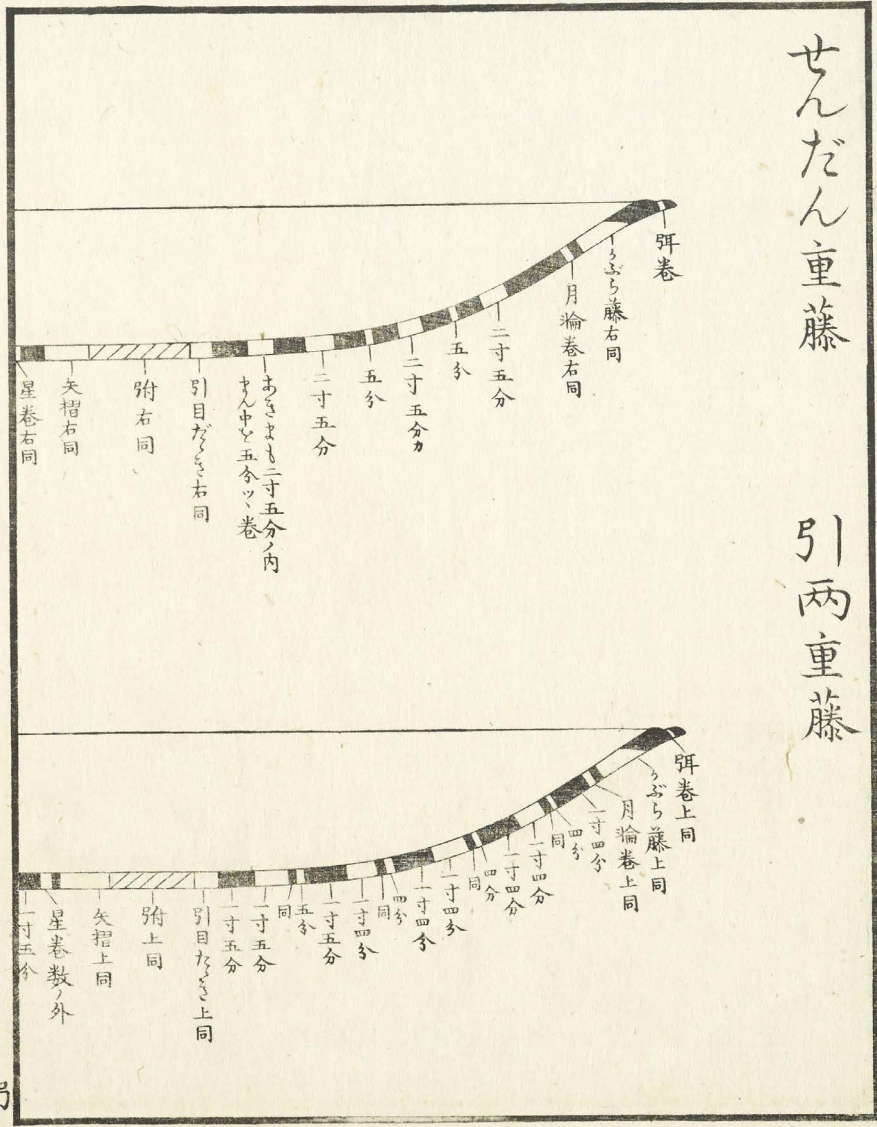
子一六め重藤

節ごと
巻也



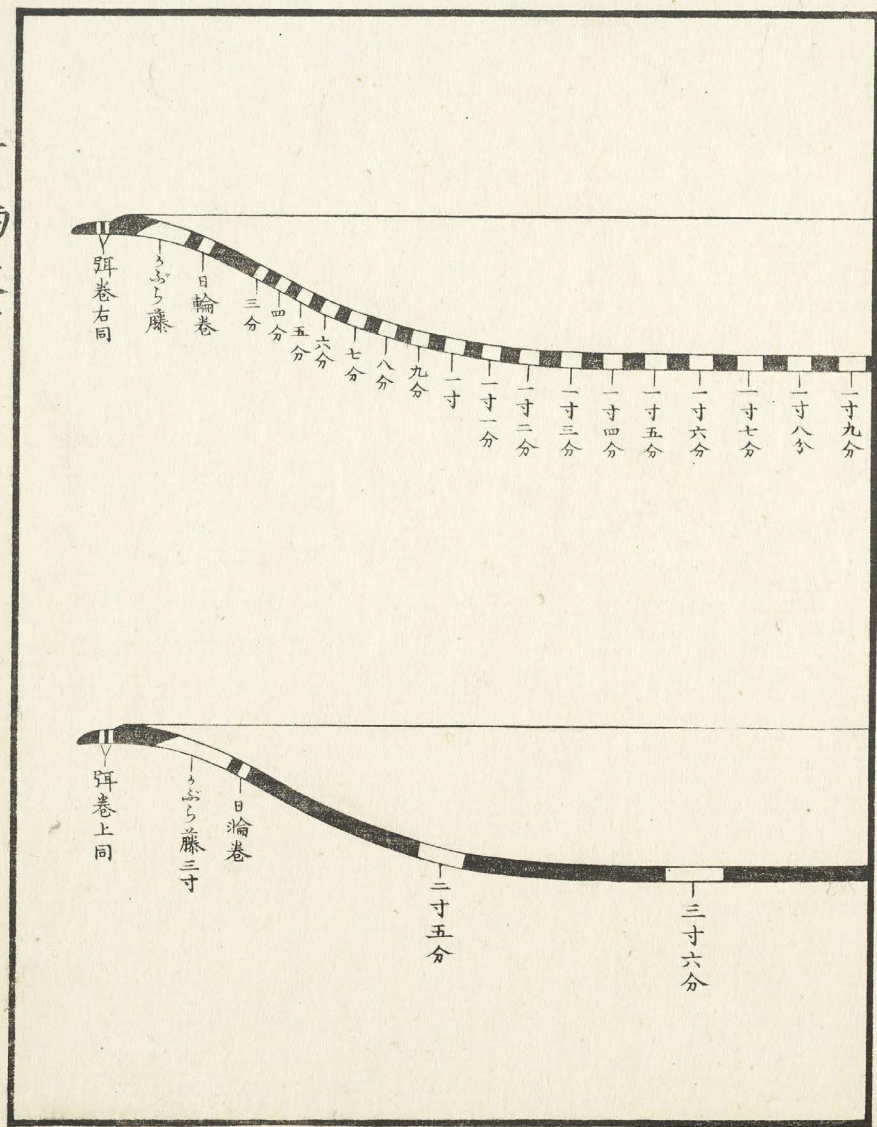
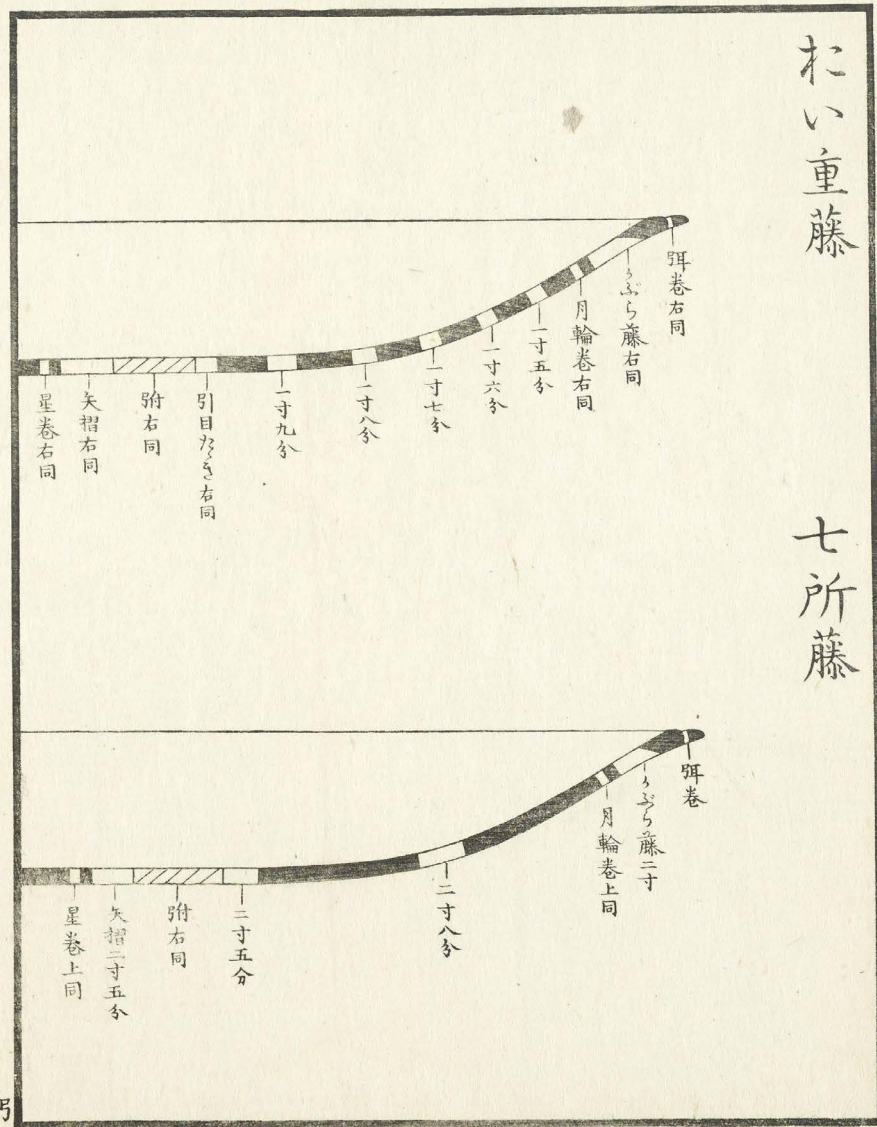
せんだん重藤

引両重藤



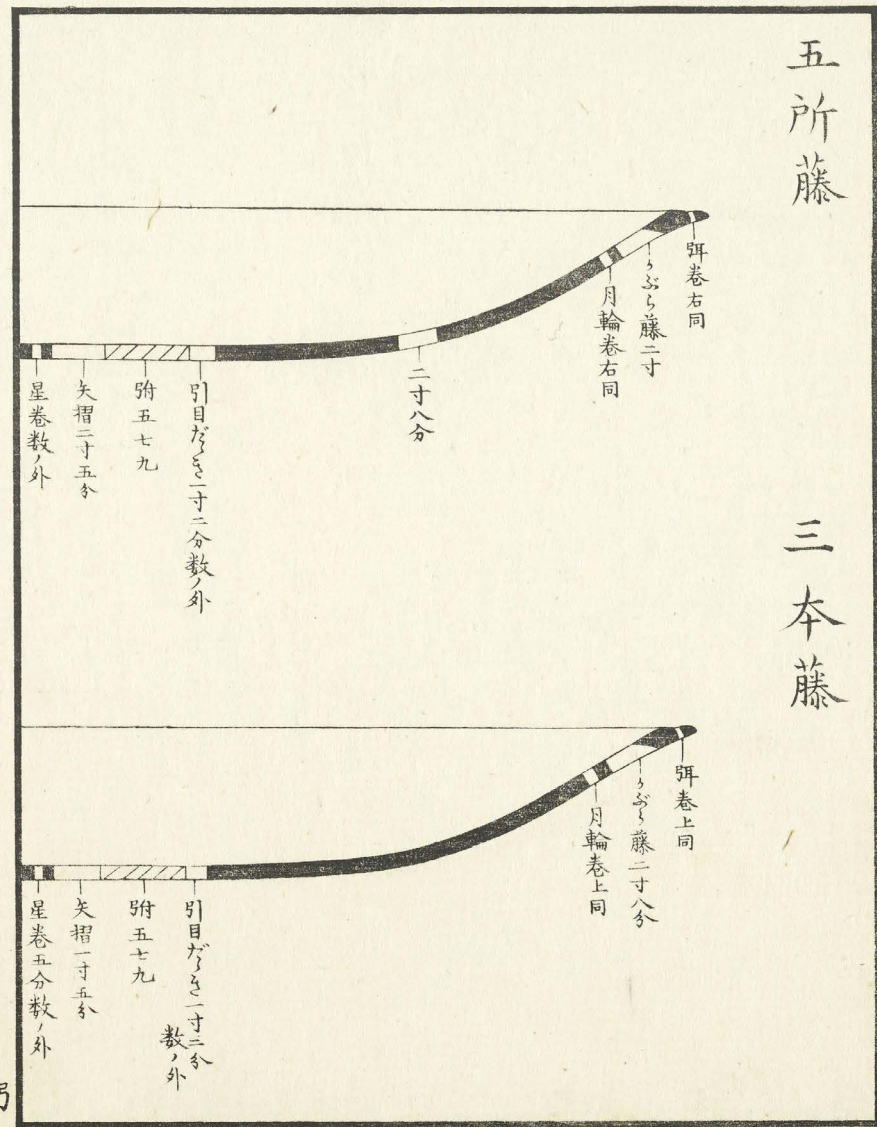
たし重藤

七所藤

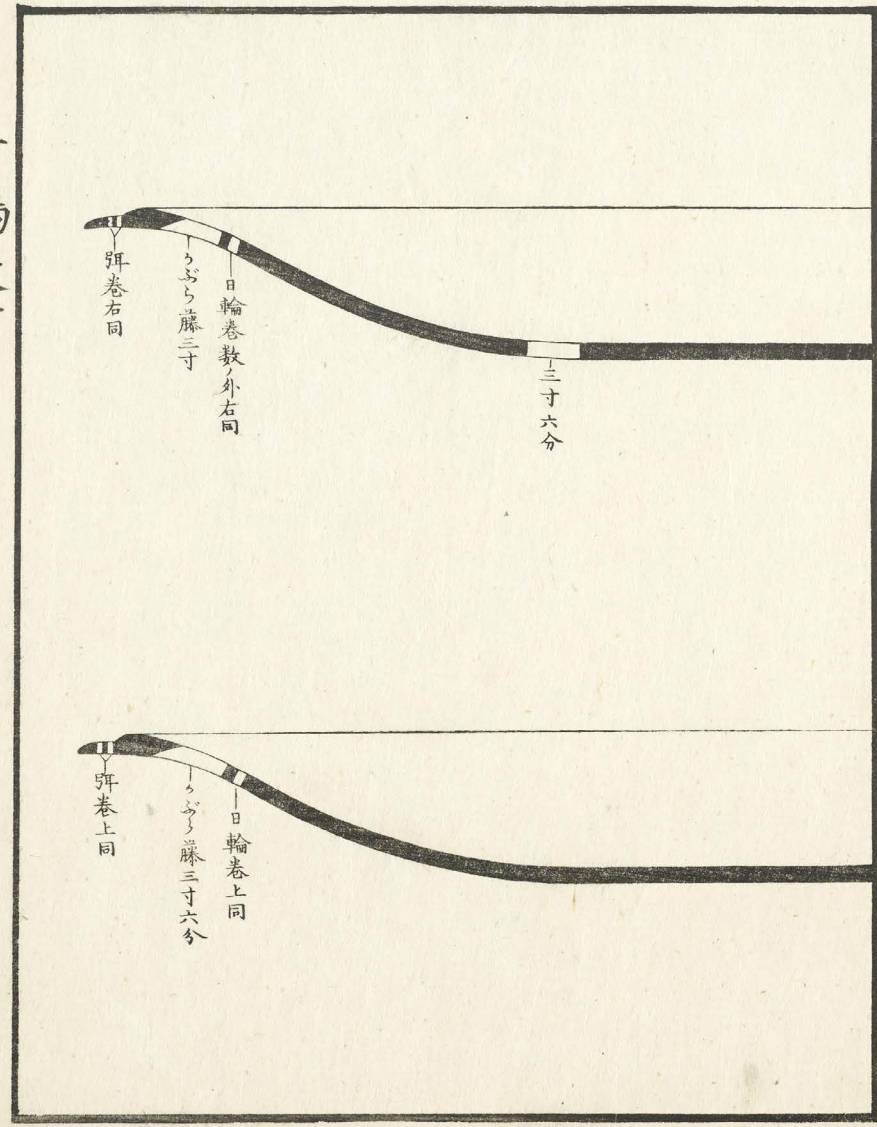


五所藤

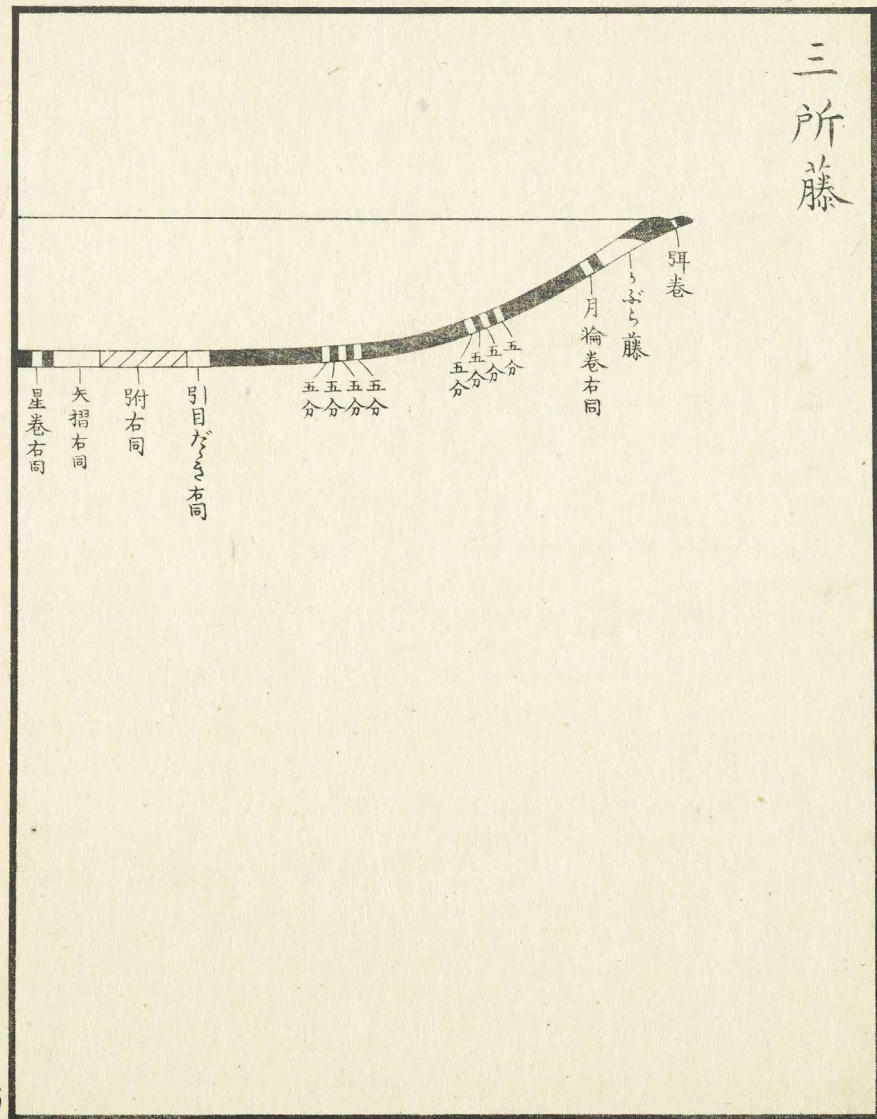
三本藤



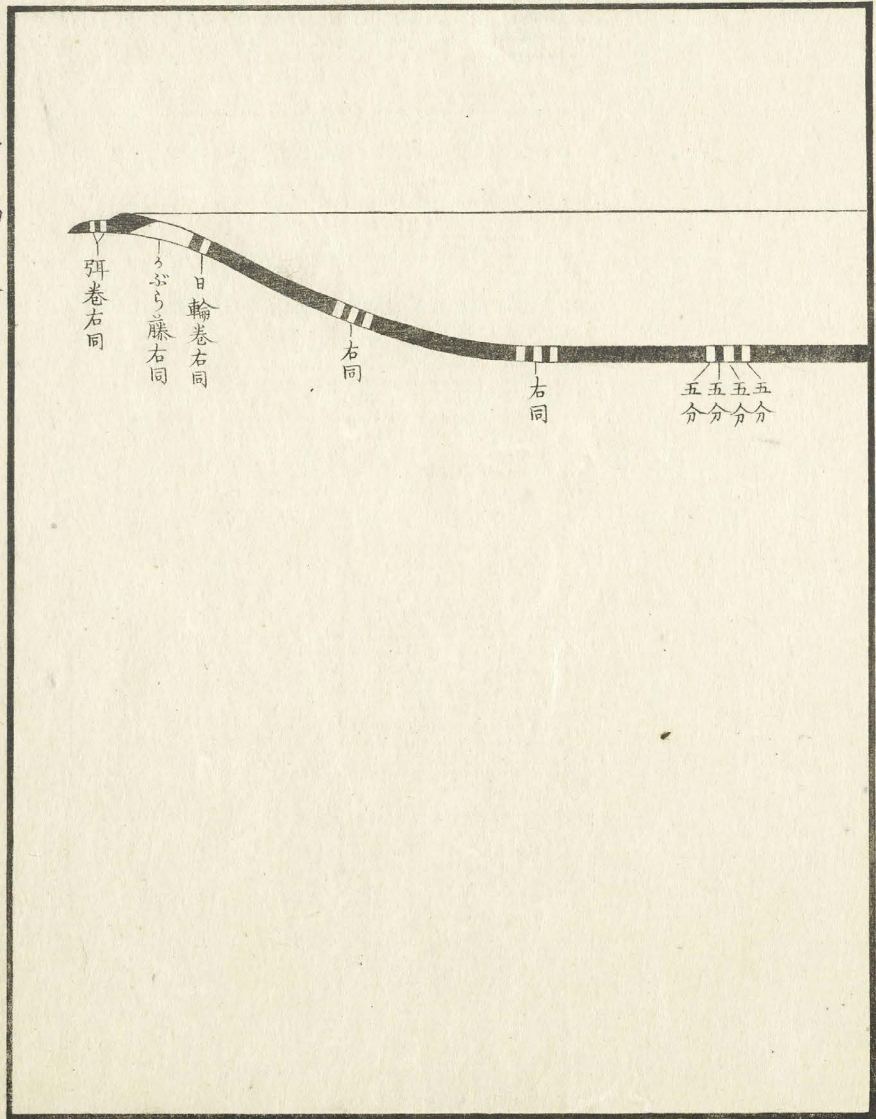
弓



三所藤



弓



右拵弓藤割記置分合二拾壹張也但二拾一張乃
拵亦不可限是大方古人ノ用來ル分也陰陽五行
十干十二支何モ天地ノ表相ふをむずハいハやハる
も其主クノ好ふもよるべき也むつとや肝要と
すぎ所ハ弓之強弱長短の法ヲおもせきとも藤と
法ハ糸色ハふす法事弓を損せさせぶため也
又ハ藤ハ弓のかぎも也其うんようにあらびといふも
陰陽五行の表相をむくハ非儀也といふん能
其大本をみだらげ其用と節も一く万般法まむむ
ららふ鍛鍊もとぎ事專要也

弓こ一く以下ノ根本重藤の書ハとも一く記置
之也此書を法まむむともふあともめく細工まむむ
との也

右弓拵藤割之次第為我鍛鍊之且為愚昧之子孫
記置之後ハ世ハ傳之者也おらまへく雖為親子兄
弟射術之道不堪之輩者不可相續之尤妄不可他
見之者也

弘治貳年

五月吉日

信豊御判

諸鞍日記

鞍種類

一 移シノ鞍ノ事

移ト云ハ覆輪打付タル鉢鞍也ニツ由木ヲ掛
 タリ内ハ朱ヲサシテ外ハ黒塗ナリ下鞍ハ裾
 廣ニ切テ上ニ^{ニ木}ニウヲ入タリ地ハ黒ク塗テ縁
 ハ大滑ヲ廣クサシタリ縁外レニ白布ヲ三ツ
 繰ニシテ綾杉ニシテ小縁ノ外レニサシ廻シ
 タリ表敷ハナキナリ腹帶トハイハテ由木搦
 ト云テ由木ニ結付テシメタルナリ鐙ハ壺ナ

移 近衛次將兼用
 平文 移或摺貝
 入銀 或有錦心
 押薄 文大滑縁用
 上敷 大滑縁用
 大金 堅食 錦付
 大滑繪

リ鞞ハ平鞞ニ總ヲ付タリカ革ハ赤革ニテ色
タリ泥障ハサ、又ナリ行幸ノ時ハ公卿殿上
人モ此鞍ニ乗ルナリ隨身ハ此鞍ニ乗ル手綱
ハ蘓芳ノ手綱トテ縮ヲ染タリ

一御幸鞍ノ事

移ノ形ニテ赤銅ヲ外ニ打テ掛テ覆輪ヲ掛タ
リ此カ子ニ各カ紋ヲ打テ付タリ切付ハ虎ノ
皮形ハ行騰切付ナリ表敷ハ錦ニテ色テ廣表
敷ナリ腹帯ハ下ニ結テ表敷ノ上ニハ上腹帯
トテ革ヲ一寸許ニ切テ錦ニテ色テ先ニ鐙ノ

桃花葉云靴
鏡地赤銅

東儀筑後守自
先祖兼秋傳來
譜輿書之内琵琶
ノ撥面ハシノ
木汁ニテ塗事
有ト記之置ト
云

鏡具ノ様ニメ打テ付ルナリシホテハ銅ノ小
シホテ赤革ニテクケタリカ革ハ色タリ鐙ハ
銅ノ壺鐙ナリ一本朱卷此四字前文各カ紋ヲ打テ付タリト云又下ニアルハシ錯簡也鏡鞍共云此鞍ハ御幸ノ時公卿
殿上人ノ乗鞍ナリ泥障ハシヤクノ泥障トテ
馬ノ皮ヲ黒ク塗タリ根本ハ琵琶ノ撥盤塗様
ニシテ檀ノ木ノ汁ニテ染タルナリ

一唐鞍ノ事

形ハ移ニ同シ但黒鞍ナリ切付ハ大ニシテ面
ニ銅ヲ付テ覆輪モカ子ニテ掛テ面ニ様々ノ
物ノ紋ヲ打テ付タリ此鞍ノ具足ニハ馬ノ額

ニ銀面ヲ當ルナリ面ニハ是モ様々ノ紋ヲ打付タリ又角袋トテ錦ニテ包テ本ニハカ子ニテ少シ先細ナルヲ付ルナリ頭ノ上ニ付ル也又頸總トテヲトカヒノ下ニ付ル物有色ノ玉ヲ貫キテ下ケタリ長サ二尺餘リナリ又雲珠トテ鞞ノツヂノ上ニ付ナリ如意寶珠ノ様ナル物ニ坐ヲ敷鞞ニ結付タリ又尾囊ト云ハ尾ヲ唐尾ニ取テ尾筒ヲ入テ付ルナリ此尾袋ノ左右ニ蝶ノ様ナル物ヲ打テ付タルナリ此鞍ハ御楔ノ行幸ノ時節下ノ左大臣ノ一ノカ

鞍

之ノ乗ル鞍ナリ又ハ加茂ノ祭ノ使モ乗ナリ
一 燈ハ輪燈ナリ鞞ハ牛ノ皮ニテシテ上ヲ赤ナメシニテ包テ杏葉ヲカ子ニテ打テアハヒ四五寸許ニ付タリ又手綱ハ綵ナリ

一 水干鞍ノ事

常サマノ鞍ナリコレハ褻ノ御幸ノ時モ淨衣ノ御幸ニモ公卿殿上人ノ乗ル鞍ナリ

一 前駟ノ鞍ノ事

形ハ移ノ如シ蒔繪鞍ナリ燈ハカナ燈モアリ木燈モアリ

此一冊ハ享保中

將軍家命シテ求サセ玉ヒシニ依テ武蔵金澤ノ
称名寺ヨリ献セシ古書也

寶曆十三年癸未十月廿三日

伊勢平藏貞文書

丹鶴叢書目錄

丁未帙

正中御飾記一卷

内宮御神寶記一卷

右二部原本丹鶴書院藏

後水尾院當時年中行事二卷

右原本村田春野藏

春記三卷 同裏文書

右原本中山備前守信守朝臣藏

九條右大臣集一卷

御堂閑白集一卷

右二部原本丹鶴書院藏

藤原家經朝臣集一卷

右原本仲田顯忠藏

和泉式部續集二卷

右原本井上文雄藏

源重之女集一卷

小侍從集一卷

殷富門院大輔集一卷

右三部原本仲田顯忠藏

風介津連奈幾物語一卷

右原本新見伊賀守正路朝臣藏

已上摠十二部十五卷或分或合為十一

本

戊申帙

釋奠供物圖一卷

諸陵雜事注文一卷

雜筆要集一卷

右三部原本村田春野藏

春記十一卷

右原本松平越中守定猷朝臣藏
室町殿春日詣記一卷

右原本村田春野藏

揆弓藤割次第一卷

諸鞍日記一卷

九條家車圖一卷

西園寺家車圖一卷

右四部原本田口千穎藏

萬代和歌集二十卷

前參議教長卿集六卷

濱松中納言物語四卷

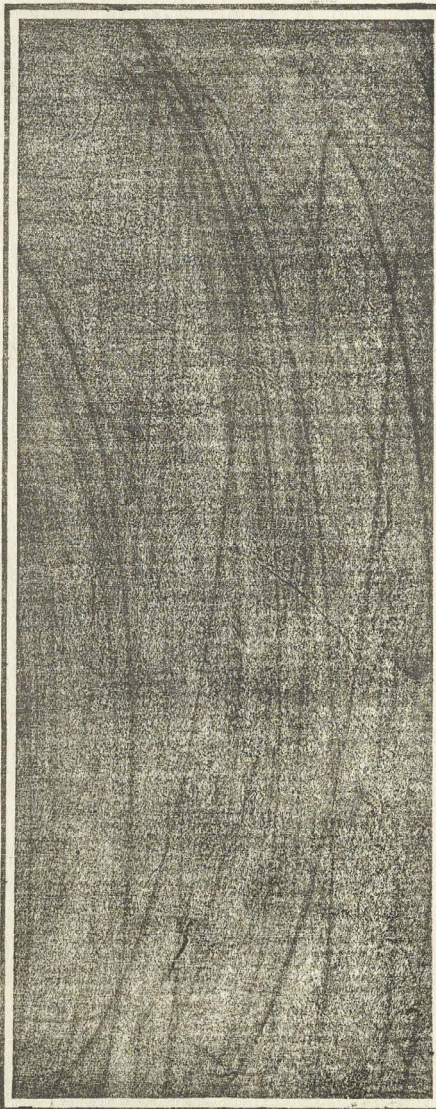
乙寺緣起一卷

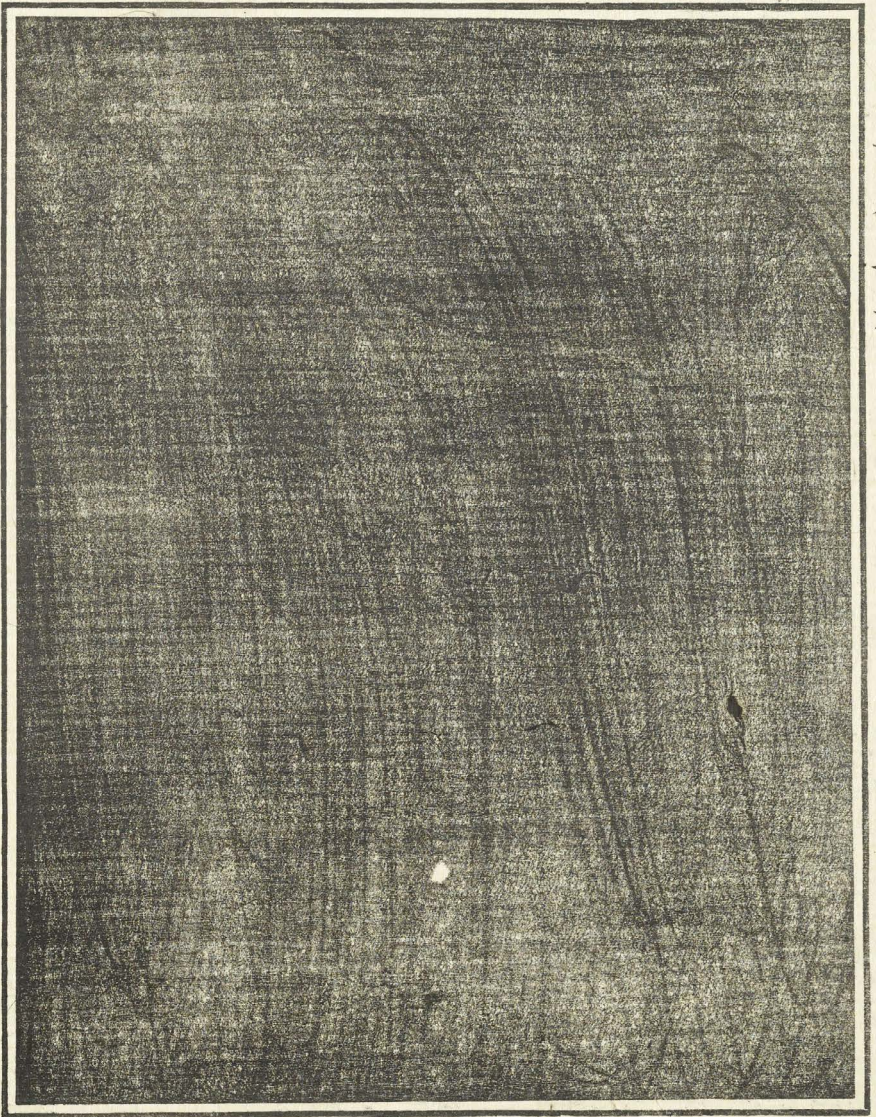
右四部原本丹鶴書院藏

已上摠十三部五十卷為三十九本

亡酉帙

嗣刻





丹鶴城藏梓

京都三条通并屋町

出雲寺文次郎

大阪心齋橋通安堂寺町

秋田屋太右衛門

江戸芝神明前

岡田屋嘉七

同鍛冶橋五郎兵衛町

中屋徳兵衛

賣弘所

三都書肆

